

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第74号

H28. 9. 1

充実の第II期を



【河合杯で優勝したハンドボール部】

リオオリンピックの明るい話題で日本中が盛り上がった夏休みが終わり、前芝学校に子どもたちの元気な声と輝く笑顔が戻ってきました。

4月から7月を“始動の第I期”。9月から12月を、実りの秋や、厳しい冬のための蓄えをする“充実の第II期”。そして1月から3月を1年間のまとめの時期の“結実の第III期”と考えています。この9月からの第II期に、前芝中生の一人一人が、「充実した」「成長することができた」と胸を張って言えるように、学校職員とご家族・地域が連携をして、子どもたちを導いていきたいものです。ご協力をよろしくお願いいたします。

まず、来週水曜日からの前期末テストです。全ての前芝中学生が一心不乱に『中学生の本分としての学習に打ち込むこと』を期待します。そういう取り組みをしてこそ、生徒一人一人が今後役に立つ、自分にあった勉強方法を見つけることもできるといえましょう。

また、本日から6日までは、本校の保健活動の一つである「前芝中生活チェック」の取り組み期間になっています。生活リズムを規則正しいものに取り戻すとともに、強い意志をもって、メディアにかかわる時間を『1日1時間以内』とし、集中してテスト勉強に打ち込みましょう。

夏休みの輝く姿

【トイレ掃除に学ぶ会】 8月7日(日)

今年度も整美委員会での「開催する」という決定で実現した前芝中の自慢の行事です。「豊橋掃除に学ぶ会」の方を講師にお招きしました。短い募集期間でしたが、生徒・先生、約40数名が参加し、小学校とのトイレも磨きました。

閉会式では、一般参加の男性より「前芝中の生徒は、次々に自分で仕事を見つけて黙々と掃除し、とても感動した」、講師の水野様からは「前芝中の生徒の素直さにびっくり。心が素晴らしい。この気持ちを忘れず、良いことを頭や体を働かせて継続してほしい」の言葉をいただきました。

<閉会式で発表した子どもたちの感想>

- ・初めて参加した。最初は素手で便器を磨くのは抵抗があった。きれいになっていく中で、熱中しどんどん楽しくなった。(2年男子)
- ・2回目の参加だったので、言われなくても次々に掃除したいところが見つかり、積極的に行動できた。(3年女子)

お知らせ

【校区・保小中合同防災訓練】

9月11日(日)

- ◆3年目の開催となります。今年度、中学生は8時の地震発生想定時刻に、各家庭より保護者や地域の皆様と第一次避難場所→高台避難の後、学校に集結します。
- ◆ねらいは次の二点です。
 - ① 中学生が地域の方と話をしたり、思いやりのある行動をとったりする。
 - ② 中学生が家にいる時の第一や高台の避難場所を知り、実際に起こった時の避難リーダーとなる。

【熊本地震への募金活動 ～前芝ふれあい夏まつり～】

8月7日(日)

体育館や運動場等の工事が続き、3年ぶりに開催した校区の夏まつり会場での活動でした。当日は、生徒会役員とボランティア推進委員長が、募金箱をもって協力のお願いの声をかけながら会場を回りました。金額の合計は5万5501円で、翌日まつり実行委員が義援金として東愛知新聞社を通じ豊橋善意銀行に預託しました。



【前芝学校のみんなに気持ちよく使ってもらいたい！！】



【閉会行事では、感想スピーチや認定証の授与を】



【しっかり磨いて、トイレも心もピッカピカ。 充実感いっぱいの輝く笑顔】

東愛知新聞（8/8 掲載）

本社通じ
熊本地震義援金

前芝校区ふれあい
夏まつり実行委
員会が、

豊橋市の前芝校区
ふれあい夏まつり実
行委員会は8日、熊
本地震の義援金5万
5501円を、東愛
知新聞社を通して豊
橋善意銀行に預託し
た。

8月7日に小中一
貫校前芝学校で夏ま
つりを開き、前芝地
区の地域住民約12
00人が参
加。会場で
募金活動を行
った。本社には
実行委員会の
副委員長の
北河進さん、事務局
の森田正春
さん、前芝
中学校校長
の谷中緑さ
ん、前芝小



義援金を持つ前芝ふれあい夏まつり実行委員会の皆さんらへ東愛知新聞社で

学校校長の田中久彦さん、前芝保育園園長の花井トモ子さんが訪れ、義援金を手渡した。（竹下貴信）



【生徒会役員・ボランティア推進委員長による募金活動】

